

元・東京電力社員の院長先生が語る フクシマの真実と内部被曝

福島第一原発の爆発事故の真実と、今なお続く放射能汚染により懸念される内部被曝について、元東京電力技術社員であり現在熊本で内科医院院長をされている小野俊一医師が分かり易く語って下さいます。

北九州市が震災がれき受け入れを表明した今、筑豊に住む私たちは身に迫る放射能問題にどのように対処していけば良いのでしょうか？

講師 医師 小野俊一氏 (小野・出来田内科医院院長)

日時 6月30日 (土) 開場17:00~

17:30~18:50 (100分) 小野先生講演会「フクシマの真実と内部被曝」

18:50~19:40 (50分) 質疑応答

場所 穂波公民館 2階 視聴覚室

福岡県飯塚市秋松408

穂波図書館横

- ・JR天道駅 最寄り西鉄バス停「天道駅前」
JR飯塚駅 最寄り西鉄バス停「飯塚駅通」から
1・27・28番バス乗車
「穂波農協」下車 徒歩5分
- ・飯塚市コミュニティバス「穂波公民館」下車
(穂波地区北廻り線1/穂波地区南廻り線2)



資料代 予約500円 当日800円

予約サイトで受付中！先着順の為ご予約はお早めに。

<http://kokucheese.com/event/index/42536/>

電話 090-2850-6647 (寺坂)

託児はありませんが、小さなお子さんと一緒にご入室いただけます。
1階に授乳室がございます。

〈講師から一言〉

フクシマで311以降何が起きて、その影響はどうなっているのでしょうか。「九州離れているから大丈夫、関係ない、福島の人は大変だなあ」と人ごとのように考えていませんか。東電-原子力部門に7年半勤めた経験と、医師としての知識を生かして、

- ・フクシマ原発の事故
- ・放射能による環境汚染
- ・放射能の影響と内部被曝
- ・被災地ガレキ問題

に焦点をあてて説明いたします。

テレビ・マスコミで流されていない真実をお伝えできればと考えています。

おのしゅんいち
小野 俊一



講師プロフィール

1964年、母親の実家のある広島市で生まれ、宮崎で育った。東京大学工学部精密機械工学科卒業後、東京電力に入社し7年勤めた。退社後、熊本大学医学部に入り、熊大第2内科、N T T病院勤務を経て現在、熊本市横手1丁目の小野・出来田内科院長
Blog: <http://onodekita.sblo.jp/> (約450万アクセス)

セシウム137の積算沈着量予想

3月12日5:00 - 5月1日0:00

